

With コロナ時代に向けての各国の対応状況について

シンガポールの近況

シンガポールの総感染者数は7月16日現在、4万7千人を超えました。また、連日約150人程度の新規感染者が発生している一方、アクティブな感染者（累計感染者数-退院者数）は減少傾向となっており、現在約4千人という状況です。

また、小売店やレストランでの店内飲食が可能となった6月19日以降、市中へ繰り出す人が増加し、シンガポールの銀座と言われるオーチャード通りのショッピングモールでは、週末、買い物客で溢れかえっていましたが、百貨店の担当者に話を伺うと、外国人観光客が皆無であることから、来店者数は以前と比べて増加傾向にあるものの、前年同月比では半分程度の集客とのことでした。



店内に人が溢れ、レジ待ちの列ができた日系スーパー

加えて観光施設として当地で有名なガーデンズバイザベイの屋内施設や動物園・水族館などは、7月1日以降、来場者の事前予約制や収容人数の25%以下での運営という制限を設けた上で順次再オープンしました。そして、13日には国内の映画館が1スク

リーマンあたり 50 人以下までという制限の下、再オープンするなど、多方面での規制緩和がなされてきています。

シンガポール総選挙について

こうした規制緩和が進む中、7月10日にシンガポール議会（日本でいう国会）の総選挙（任期5年）が行われました。ローカルアシスタントのサキに選挙の感想を聞いたところ、大方の予想通り、リー現首相率いる与党が勝利したが、若者の票が野党に流れた結果、野党は過去最大の議席数を獲得した（前回6議席→10議席）とのことでした。

また、投票にあたり、使い捨て手袋の着用や消毒液の塗布など嚴重な感染対策を取ったことから、投票手続きに時間を要し、急遽、投票終了時刻が20時から22時に延長される異例の事態となりました。

シンガポールでは投票は国民の義務と位置付けられ、海外に滞在しているなど正当な理由なしに投票しなかった場合は、投票人名簿から削除されるほか、罰金も科せられるため、投票は有権者数の95.6%に当たる約253万人が投票しました。



(PAP (与党 : 赤) 83 議席、WP (野党 : 青) 10 議席、straits times より)

更に、罰則が厳しいシンガポールでは、5～6月に自宅待機措置期間中の外出や集団で行動するなどの感染予防規定に従わなかったとしてビザ剥奪の処分が下された外国人労働者140人に加え、7月には、サーキットブレイカー中に友人を自宅に招いたマレーシア人やインド人などの外国人12名が新たにビザの剥奪と本国へ送還されるとともに、今後の再入国が認められないなど、厳格な処罰が下されました。守らない方が悪いのは間違いありませんが、規律と罰則に厳しいシンガポールの一面を垣間見ました。

海外渡航について

シンガポール及びマレーシア政府は、重要なビジネスや公務を目的とする渡航等を8月10日から認めると発表がありました。渡航前または到着時に新型コロナウイルス感染症のスクラブ検査（鼻腔からの検体検査）の受検や、政府へ渡航日程の報告が必要であることが公表されているが、その他の具体の申請手続きは実施の10日前に発表される見通しとなっています。

また、タイ政府は7月1日から外国人の入国制限を緩和し、労働許可証の保有者本人以外の家族などにも入国の対象が広がりました。しかし、タイ大使館または領事館などに必要書類を提出するとともに、同大使館等から搭乗する航空機の割り当てや入国許可証を受け取る他、出発72時間以内にPCR検査を受けるなど、政府が示す入国手続きが煩雑であり、在東京タイ王国大使館への電話も繋がりにくくなっていると仄聞しています。

更には、現在、タイ入国後の隔離施設が2000室弱しかなく、入国者の受け入れ態勢の更なる整備が必要であり、これが整わなければ外国人の入国許可へのハードルは高いと考えます。

タイ入国を計画する人のための準備手順 (タイ民間航空局の推奨)

出発前	<ul style="list-style-type: none">グループごとに異なる入国書類を確認して準備出発する国・地域のタイ大使館・領事館に連絡を取り、各種書類を提出入国するための航空機の割り当てを受ける入国許可証を受け取る
出発前 手続き・ 搭乗日 に携行	<ul style="list-style-type: none">パスポート入国許可証出発の72時間以内に受けたPCR検査での新型コロナ陰性証明書医療機関で発行された飛行可能健康証明書 (Fit to Fly Health Certificate)新型コロナに対応した10万米ドル以上を補償する保険証書マスク、手指消毒液の携行
移動中	<ul style="list-style-type: none">搭乗中はマスク着用航空会社のガイドラインを順守検温などのスクリーニング
到着後	<ul style="list-style-type: none">入国者の追跡アプリのダウンロード14日間の隔離措置

出所：タイ政府広報部

労働許可証の保有者とその家族がタイ入国許可証の申請に必要な書類

1	パスポートのコピー
2	ビザのコピー (失効した場合は要申請)
3	労働許可証のコピー (失効した場合は労働省に「WP 3」を申請)、もしくは労働省やタイ投資委員会 (BOI)、教育省などが発行した労働を許可する書類
4	家族が帯同する場合は、家族関係を証明する書類のコピーと家族のパスポートのコピー
5	新型コロナの治療を含めて10万米ドル以上を補償する保険証書のコピー
6	代替隔離 (ASQ) のための施設予約書のコピー
7	申告書

出所：英国在ロンドン・タイ大使館、カナダ在オタワ・タイ大使館

さらに、外国人旅行者について、新型コロナの感染リスクの低い国・地域を対象にトラベル・バブルを開始する計画で、対象国・地域からの旅行者について、検疫措置の隔離を免除するが、検査で陰性だった場合でも指定地域（北部のチェンマイ、南部のサムイ島、クラビ、プーケット県、東部のパタヤを候補）での滞在を求める考えで、2週間後の再検査でも陰性だった場合は、タイ国内の自由な旅行を許可する方向で検討しています。一方、日本や中国、韓国の新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、タイ政府は観光客の早期受け入れに懸念を表明したほか、タイ国際航空は日本路線について、8月31日まで全便運休にすると発表しています。

アフターコロナに向かって様々な地域で少しずつ規制が緩和されてきておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響はまだまだ継続中ですが、皆様の健康を祈っております。また、お困りごと等ございましたら何なりとご連絡ください。